

聖書翻訳比較の散歩道

預言者ヨナの苦痛

ヨナ書 4:6

וַיִּמֶן יְהוָה אֱלֹהִים קִיקְיוֹן נִיעַל מֵעַל לְיוֹנָה לְהִיּוֹת צֶלַעַל-רֹאשׁוֹ

頭の-上に 影を 設けるように ヨナ 上に 育てる/ とうごま 神である主 備える/

לְהַצִּיל לוֹ מִרְעָתוֹ וַיִּשְׂמַח יוֹנָה עַל-הַקִּיקְיוֹן שְׂמֵחָה גְדוֹלָה

大きな 喜び そのとうごま-上にある 喜んだ ヨナは/ その "苦痛" から 彼を 救う為に

以下、聖書邦訳比較ノートです。

<口語訳> 時に主なる神は、ヨナを暑さの苦痛から救うために、とうごまを備えて、それを育て、ヨナの頭の上に日陰を設けた。ヨナはこのとうごまを非常に喜んだ。

<新改訳> 神である主は一本のとうごまを備え、それをヨナの上をおおうように生えさせ、彼の頭の上の陰として、ヨナの不きげんを直そうとされた。ヨナはこのとうごまを非常に喜んだ。

<新共同> すると、主なる神は彼の苦痛を救うため、とうごまの木に命じて芽を出させられた。とうごまの木は伸びてヨナよりも丈が高くなり、頭の上に陰をつくったので、ヨナの不満は消え、このとうごまの木を大いに喜んだ。

<LIB> 4:6 ところが、葉っぱが暑さで枯れてしまったので、神様は急いでつる草を生えさせ、大きな葉で日をさえぎってくださいました。おかげで居心地がよくなり、ヨナは大喜びでした。

<文語訳> エホバ神瓢^{かみりさご}を備えしこれをして発生てヨナの上を覆はしめたりこはヨナの首^{かうべ}の為に庇陰をまうけてその憂いを慰めんが為なりきヨナこの瓢の木によりて甚だ喜べり

<尾山訳> すると、主である神は一本のつる草を生えさせ、ヨナの頭上を覆うようにさせ、彼の頭上に影を作って、ヨナの苦痛を和らげようとされた。ヨナはこのつる草を大変喜んだ。

<関根正雄訳> ヤハウェ神は一本のとうごまをそなえ、それをヨナの上を生えさせ、ヨナの頭の上の木の木陰ともし、ヨナの不機嫌を直そうとされた。

<岩波訳> 神ヤハウェは一本の唐ごまの木を備えた。その木はヨナの上を生えいで、彼の頭の上に日陰となり、彼の不機嫌を取り除いた。そこでヨナはその唐ごまの木を大変喜んだ。[不機嫌注:原語は「悪、災い、害」であるが、ここでは悪しき思いや感情をいうものと解す。]

<LXX>

καὶ προσέταξεν κύριος ὁ θεὸς κολοκύνθη καὶ ἀνέβη ὑπὲρ κεφαλῆς τοῦ Ἰωνᾶ τοῦ εἶναι σκιὰν ὑπεράνω τῆς κεφαλῆς αὐτοῦ τοῦ σκιάζειν αὐτῷ ἀπὸ τῶν κακῶν αὐτοῦ καὶ ἔχαρη Ἰωνᾶς ἐπὶ τῇ κολοκύνθῃ χαρὰν μεγάλην

<LXE>

And the Lord God commanded a gourd, and it came up over the head of Jonas, to be a shadow over his head, to shade him from his calamities¹: and Jonas rejoiced with great joy for the gourd.

<コメント>

新共同訳の「主なる神は、とうごまの木に命じて・・・」は、LXX 本文から翻訳である。

「苦痛」を LXX は、広義のカコス（悪い状態・状況）で訳出している。それを、現代の翻訳では、ヨナの「憂い」「暑さの苦痛」「不機嫌」「不満」と翻訳する。

「苦通」は、ヘブル語では、普通名詞女単合成形接尾辞 3 男単であるが、LXX では、形容詞属格中性複数となっている。

LXX のこの箇所の翻訳は、ヘブル語の直訳というよりは、ギリシア語の影、テントを表すスケノを使い、ことばの遊び(?)をしているようである。

以下、電子版 織田昭 新約聖書ギリシア語小辞典より

σκηνοποιός, -οῦ, ὁ (<σκηνή, 前々項, ποιῶ, 造る) 天幕作りの職人, テント製作者。

σκήνος, -ους, τό (=σκηνή, テント) テント, 幕屋, 仮小屋; 一時的に建てられ, すぐ取り壊される仮の建築物; 比喩的には「人間のからだ」, コリ5:1。

σκηνώ (ῶ) (<σκηνή, テント) テントに住む, 仮小屋住まいをする, (天幕に) 宿る。

σκήνωμα, -τος, τό (<σκηνώ, 前項) テント, 天幕, (一時的) 住居。

σκιά, -ᾶς, ἡ かげ 陰影, 陰, 光の当たらない暗黒の部分, 使 5:15, マタ 4:16。影, おぼろな輪郭, 実体ではなくそれを大体の形で反映するもの, コロ 2:17, ヘブ 8:5。

©日本コンピュータ聖書研究会 2006

¹ 普通名詞女単合成形接尾辞 3 男単 (ヘブル語) 複数属格中性 (LXX) τῶν κακῶν